

荒川化学「サステナビリティレポート2024」のアンケート結果

「サステナビリティレポート2024」に添付しましたアンケートに対し、24名(グループ従業員を除く)の方々から回答をいただきました。ご協力いただいた方々に対して厚くお礼を申し上げますとともに、その内容をご紹介します。

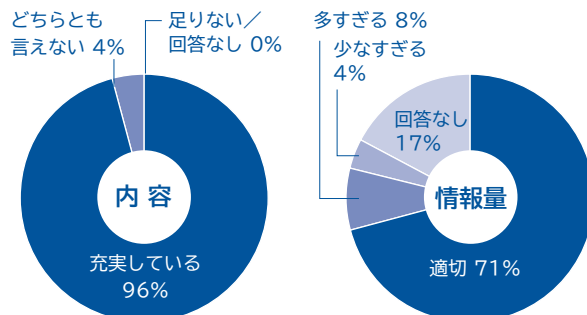
高木新社長のトップメッセージについて感想

- 高木社長が目指す将来の荒川化学をイメージすることができました。環境から社員のことまで広く考えておられることが分かりました。より成長し、社員にとって働きやすい会社になることを期待したいです。
- 2024年度の黒字化、その後の増収増益計画への強い意思を感じました。ぜひとも実行して頂きたいと思いました。
- ロジンの変わらない価値とその利用の多様性に社長さんのぶれない意思を感じます。
- 主力製品の天然資源であるをロジンについての詳細、バイオマスマーク認定をロジン以外の製品でも取得された点、人的資本を活かして安全で働きがいをもつように実施継続されているのかについてご説明されている点分かりやすかったです。
- 千葉アルコンの償却費はリスクマネジメントでわかっていたこと。素直に詫言っておけば良いと思います。
- 50名の部門長との面談から現場の現況がヒアリングできたと思います。常に現場の把握に努め、他社で散見される品質不正等が生じない社内風土の構築をお願いします。
- 若返った企業には、力強さを期待しています。
- 赤字解消目的が一番。企業ですから安全、法律は二番にならないように、初心忘れず、難しいですね。
- 電子材料分野への意気込みが大変感じられました。
- 様々な取り組みをスピード感をもって実施することで業績回復をさせるという覚悟が非常に強く伝わってきました。
- 理路整然としてわかりやすい。内容も深い。今後は期待しています。

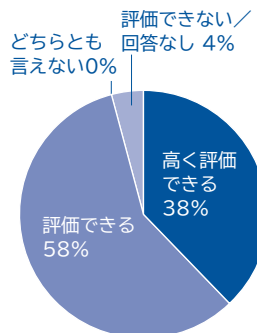
レポート全体について、ご意見、ご感想

- ①1頁の編集方針の全てをこの図(この頁)で理解できて良かった。②全ての役員及び近い将来の役員候補への社員には関係会社の関連法令の勉強会を開いていますか。
- ①CO₂排出量の削減の取り組み、大変良いと思う。②従業員との関わり、大変良いと思う。③サイト別活動について、中国と台湾に事業所を持つリスク、今後の国際情勢の変化に注意して頂きたいと思う。
- ページごとの文章量が適正なボリュームになったと思われ、誌面が読みやすくなりました。図表や写真等の分量も適切だと思います。D&Iの取り組みや育児休暇取得率などの情報公開、「くるみん」に代表される各種の外部機関の認証を受けていることも評価できます。
- 品質保証体制が充実していると思った。
- 時代の変化に伴い、その変化に対応しなければならないという事を感じました。
- 毎年思いますが、幅広く会社のことが網羅されていて、とてもよく理解でき、大変有益なレポートです。
- サステナビリティレポートではありますが、財務面を含む会社概要も網羅されていることから、今後は統合報告書というタイトルにされてもよいのかと思います。
- 会社も存続すれば老朽化し、地下タンク埋設配管などインフラが維持しにくくなり、力のある会社は更新できますが、これからも頑張ってください。
- 文字サイズ、情報量、構成などよい出来栄だと思います。敢えて言うなら商品説明やD&Iについては効果的具体例があると良い。
- たいへん多くの情報をうまくまとめられており、毎年関心ながら読ませていただいております。当社の経営にも役立つ情報がたくさんありとても参考になります。
- 御社のレポートは、他社と比べて充実していますが、もっと取り組んでほしい。紙ベースの情報も良いと思います。
- 先の見えない今、確実に着実にある事がこれからのゆるぎない希望ともなります。誠実にある事を願います。

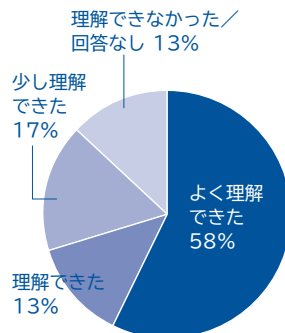
■サステナビリティレポート全般について



■荒川化学グループのESG(環境・社会・ガバナンス)への取り組みについて



■高木社長のトップメッセージについて



■参考になった、興味を持たれた項目について(複数回答)

